

2022年6月16日
日本原子力発電株式会社

消防車の要請について（非火災）

発生場所

東海第二発電所タービン建屋地下1階（管理区域）

発生年月日

2022年6月16日（木）

発生時の状況

6月16日（木）10時24分、タービン建屋地下1階（管理区域内）の高圧制御油発生装置室内において、協力会社作業員が室内の環境測定のため、試料採取機器（ダストサンプラ）の電源を入れた際、試料採取機器本体内部に火花を確認しました。

10時26分に公設消防に通報し、現場を確認いただいた結果、12時00分に、本事象は炎による溶融が認められないこと、延焼拡大の危険性がないことから、火災ではないと判断されました。

本事象による発電所の安全性や環境への影響はありません。

【時系列】

6月16日（木）	10時24分	建屋地下1階（管理区域内）の高圧制御油発生装置室内において、試料採取機器本体内部に火花の発生を確認。煙や焦げ及び臭いがないことを確認
	10時26分	公設消防に通報
	12時00分	公設消防により「火災ではない」と判断

以上

このページでは、機器の軽度な故障等で、法令の定めでは国への報告の必要がなく、トラブルとされていない情報（保全品質情報[※]）等を掲載しています。

※保全品質情報：国へ報告する必要のない軽微な事象であるが、設備の信頼性を向上させる観点から電力各社はもとより、産官学で情報共有化することが有益な情報です。